

感染対策向上加算 合同訓練資料

昨年度の訓練資料を参考に
2024年度の合同訓練事前アンケートをご記入ください。

令和5年度

合同カンファレンス

新興感染症の想定訓練

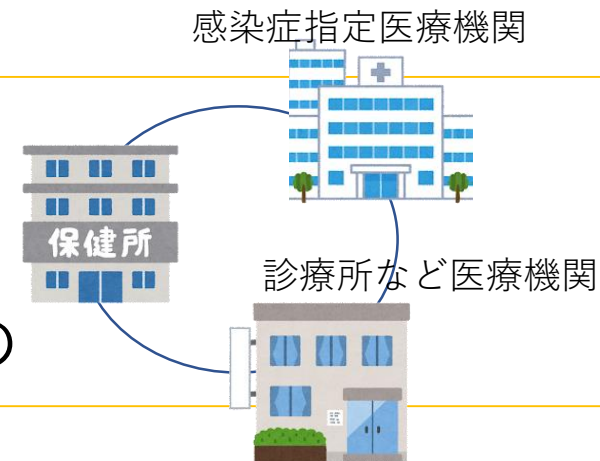
9月7日(木)18:30~19:30

和歌山県立医科大学 講堂

訓練の目的と本日の流れ

目的

医療機関・保健所・
感染症指定医療機関が発生時に
的確かつ迅速に連携し対応するため



本日の
流れ

1. 新興感染症の未発生期(発生疑い)～海外発生期
2. 国内発生早期～市内発生期
⇒ 疑い例が市内クリニックを受診した場合を
想定した模擬訓練

新興感染症とは・・・

最近新しく認知され、局地的にあるいは国際的に公衆衛生上の問題となる感染症

既知のもので、公衆衛生上問題とならない程度にまで減少していたが、再び流行し始め増加した感染症。

【2000年以降の主な新興・再興感染症の流行】

- ・ SARS（重症急性呼吸器症候群）・ 新型インフルエンザ（pdm09）
- ・ MERS（中東呼吸器症候群）
- ・ 高病原性鳥インフルエンザ（H5N1, H7N9）・ エボラ出血熱
- ・ チクングニア熱 ・ ジカウイルス感染症 ・ デング熱 ・ 肺ペスト
- ・ 重症熱性血小板減少症候群（SFTS）・ エムポックス

訓練：新型インフルエンザ

発生段階の区分

発生段階		状態
前段階（未発生期）		新型インフルエンザが発生していない状態
第一段階（海外発生期）		海外で新型インフルエンザが発生した状態
第二段階（国内発生早期）		国内で新型インフルエンザが発生した状態
第三段階 （市内発生期）		国内で、患者の接触歴が疫学調査で追えなくなった事例が生じた状態
（各都道府県の判断）	感染拡大期	各都道府県において、入院措置等による感染拡大防止効果が期待される状態
	まん延期	各都道府県において、入院措置等による感染拡大防止効果が十分に得られなくなった状態
	回復期	各都道府県において、ピークを越えたと判断できる状態
第四段階（小康期）		患者の発生が減少し、低い水準でとどまっている状態

今回の訓練

発生段階の区分

発生疑い(未発生期)

8月18日

訓練

動画はこちらをクリック

この動画はフィクションです。
使用している画像・名詞は
実在のものと無関係です。

PowerDirector

発生段階の区分

海外発生期

8月20日

訓練

動画はこちらをクリック

この動画はフィクションです。
使用している画像・名詞は
実在のものと無関係です。

PowerDirector

訓練 背景

発生段階

感染状況

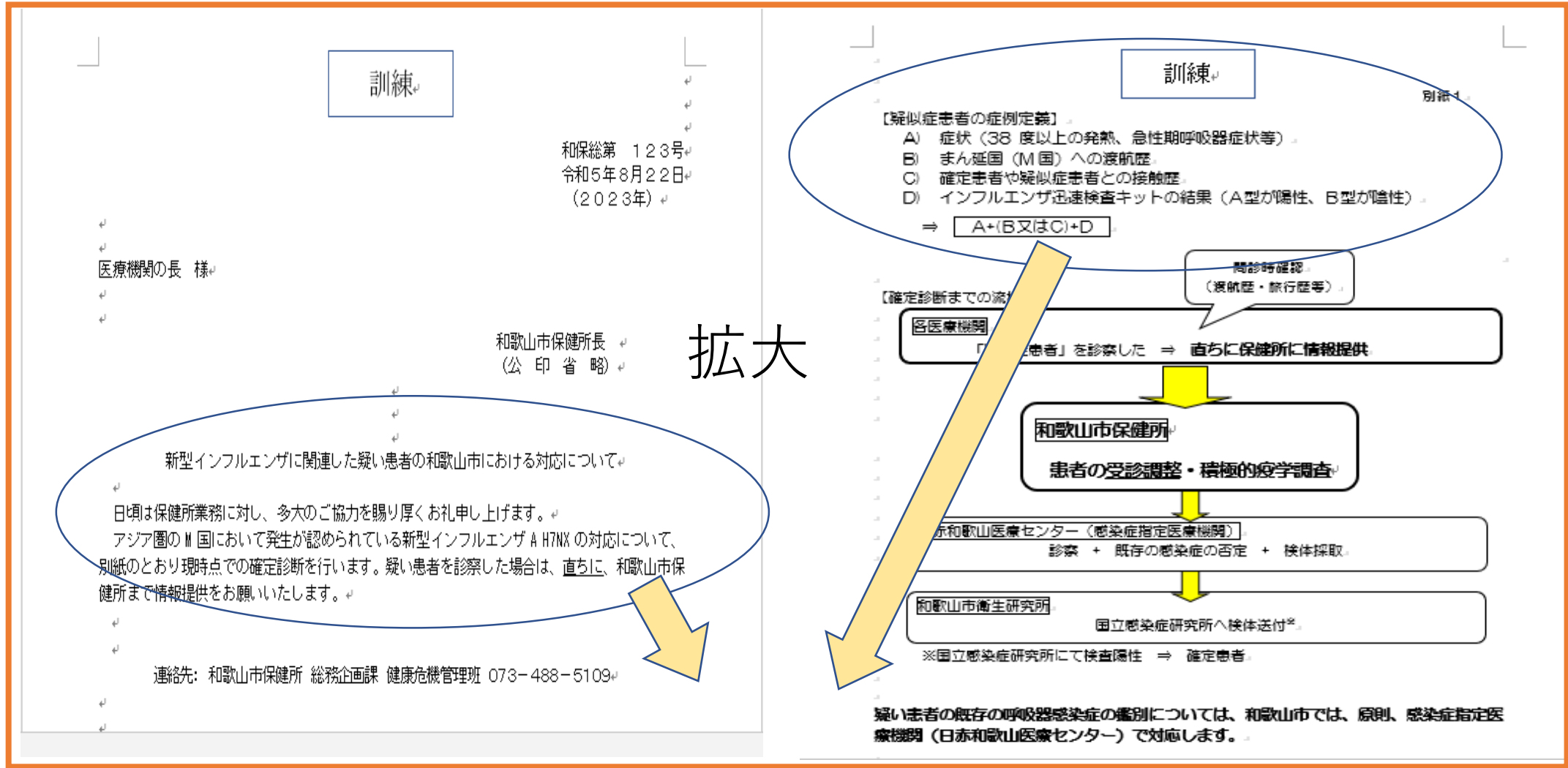
海外未発生期
(発生疑い)
○年8月18日

アジア圏のM国で発生していた
鳥インフルエンザ A/H7Nx
M国は日本と直行便あり。
・成人を中心に重篤な呼吸器疾患の患者が発生。
・ヒトからヒトへ感染している可能性が極めて高い
→WHOはM国での調査を開始

海外発生期
○年8月20日

新型インフルエンザA/H7Nx 発生
・M国で感染拡大
・WHOは国際的に懸念される公衆の保健上の緊急事態
(PHEIC: フェイク) を宣言
・現在までに257人に感染、うち12人の死亡を確認。

訓練 保健所からの通知



拡大



新型インフルエンザに関連した疑い患者の和歌山市における対応について

日頃は保健所業務に対し、多大のご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

アジア圏の M 国において発生が認められている新型インフルエンザ A H7NX の対応について、別紙のとおり現時点での確定診断を行います。疑い患者を診察した場合は、直ちに、和歌山市保健所まで情報提供をお願いいたします。

訓練

別

【疑似症患者の症例定義】

- A) 症状（38 度以上の発熱、急性期呼吸器症状、入院を要する肺炎等）
- B) まん延国（M 国）への渡航歴
- C) 確定患者や疑似症患者との接触歴
- D) インフルエンザ迅速検査キットの結果（A型が陽性、B型が陰性）

⇒ $A+(B \text{ 又は } C)+D$

訓練 保健所からの通知

訓練

和保総第 123号
令和5年8月22日
(2023年)

医療機関の長 様

和歌山市保健所長
(公印省略)

新型インフルエンザに関連した疑い患者の和歌山市における対応について

日頃は保健所業務に対し、多大のご協力を賜り厚くお礼申し上げます。
アジア圏の M 国において発生が認められている新型インフルエンザ A H7N9 の対応について、別紙のとおり現時点での確定診断を行います。疑い患者を診察した場合は、直ちに、和歌山市保健所まで情報提供をお願いいたします。

連絡先: 和歌山市保健所 総務企画課 健康危機管理班 073-488-5109

訓練

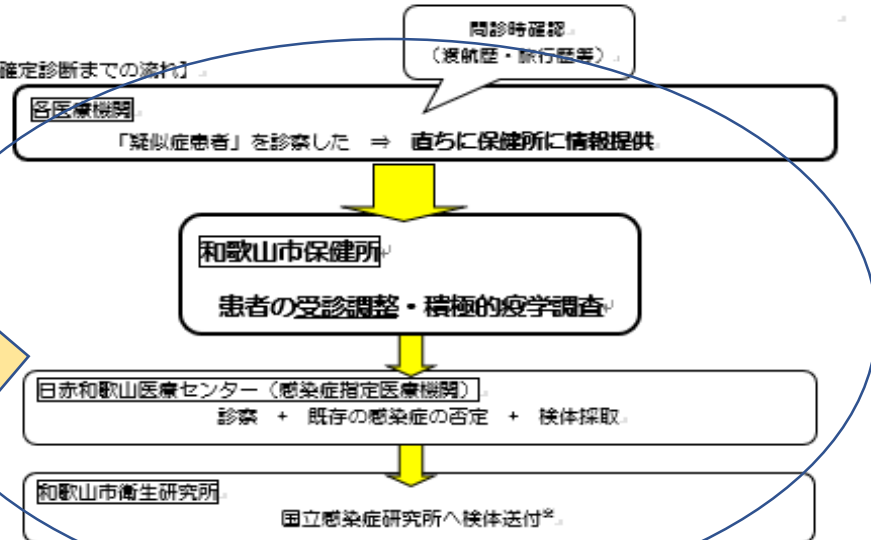
別紙 1

【疑似症患者の症例定義】

- A) 症状 (38 度以上の発熱、急性期呼吸器症状等)
- B) まん延国 (M 国) への渡航歴
- C) 確定患者や疑似症患者との接触歴
- D) インフルエンザ迅速検査キットの結果 (A 型が陽性、B 型が陰性)

⇒ A+(B又はC)+D

【確定診断までの流れ】



拡大

疑い患者の既存の呼吸器感染症の鑑別については、和歌山市では、原則、感染症指定医療機関 (日赤和歌山医療センター) で対応します。

拡大

⇒ A+(B又はC)+D ⇩

【確定診断までの流れ】 ⇩

各医療機関 ⇩

「疑似症患者」を診察した ⇒ 直ちに保健所に情報提供 ⇩

問診時確認 ⇩
(渡航歴・旅行歴等) ⇩

和歌山市保健所 ⇩

患者の受診調整・積極的疫学調査 ⇩

日赤和歌山医療センター（感染症指定医療機関） ⇩

診察 + 既存の感染症の否定 + 検体採取 ⇩

和歌山市衛生研究所 ⇩

国立感染症研究所へ検体送付※ ⇩

※国立感染症研究所にて検査陽性 ⇒ 確定患者 ⇩

疑い患者の既存の呼吸器感染症の鑑別については、和歌山市では、原則、感染症指定医

訓練 保健所からの通知

訓練

和保総第 123号
令和5年8月22日
(2023年)

医療機関の長 様

和歌山市保健所長
(公印省略)

新型インフルエンザに関連した疑い患者の和歌山市における対応について

日頃は保健所業務に対し、多大のご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

アジア圏のM国において発生が認められている新型インフルエンザA/H7Nxの対応について、別紙のとおり現時点での確定診断を行います。疑い患者を診察した場合は、直ちに、和歌山市保健所まで情報提供をお願いいたします。

連絡先: 和歌山市保健所 総務企画課 健康危機管理班 073-488-5109

- A) 症状 (38 度以上の発熱、急性期呼吸器症状等)。
- B) まん延国 (M 国) への渡航歴。
- C) 確定患者や疑似症患者との接触歴。
- D) インフルエンザ迅速検査キットの結果 (A 型が陽性、B 型が陰性)。

⇒ A+(B又はC)+D

【確定診断までの流れ】

各医療機関

「疑似症患者」を診察した ⇒ 直ちに保健所に情報提供

問診時確認
(渡航歴・旅行歴等)

和歌山市保健所

患者の受診調整・積極的疫学調査

日赤和歌山医療センター(感染症指定医療機関)

診察 + 既存の感染症の否定 + 検体採取

和歌山市衛生研究所

国立感染症研究所へ検体送付

※国立感染症研究所にて検査陽性 ⇒ 確定患者

疑い患者の既存の呼吸器感染症の鑑別については、和歌山市では、原則、感染症指定医療機関(日赤和歌山医療センター)で対応します。

医療施設等における新型インフルエンザ感染対策ガイドラインを参考に、院内感染対策の見直し、全スタッフへの周知徹底をお願いします。

拡大



『疑い患者の既存の呼吸器感染症の鑑別については、和歌山市では、原則、感染症指定医療機関（日赤和歌山医療センター）で対応します。』

日赤和歌山医療センター：

第一種感染症指定医療機関

⇒ 一類感染症、二類感染症又は新型インフルエンザ等感染症の患者の入院を担当させる医療機関として知事が指定した病院

海外発生期

この時点でできることは？

海外発生期 留意点

保健所

- ・ 症例定義等の情報を速やかに医療機関へ通知。
- ・ 医療体制や検査体制の調整や整備
- ・ 住民や関係機関に周知。
(相談窓口等整備)
- ・ 帰国者・接触者相談センターの整備。



医療機関

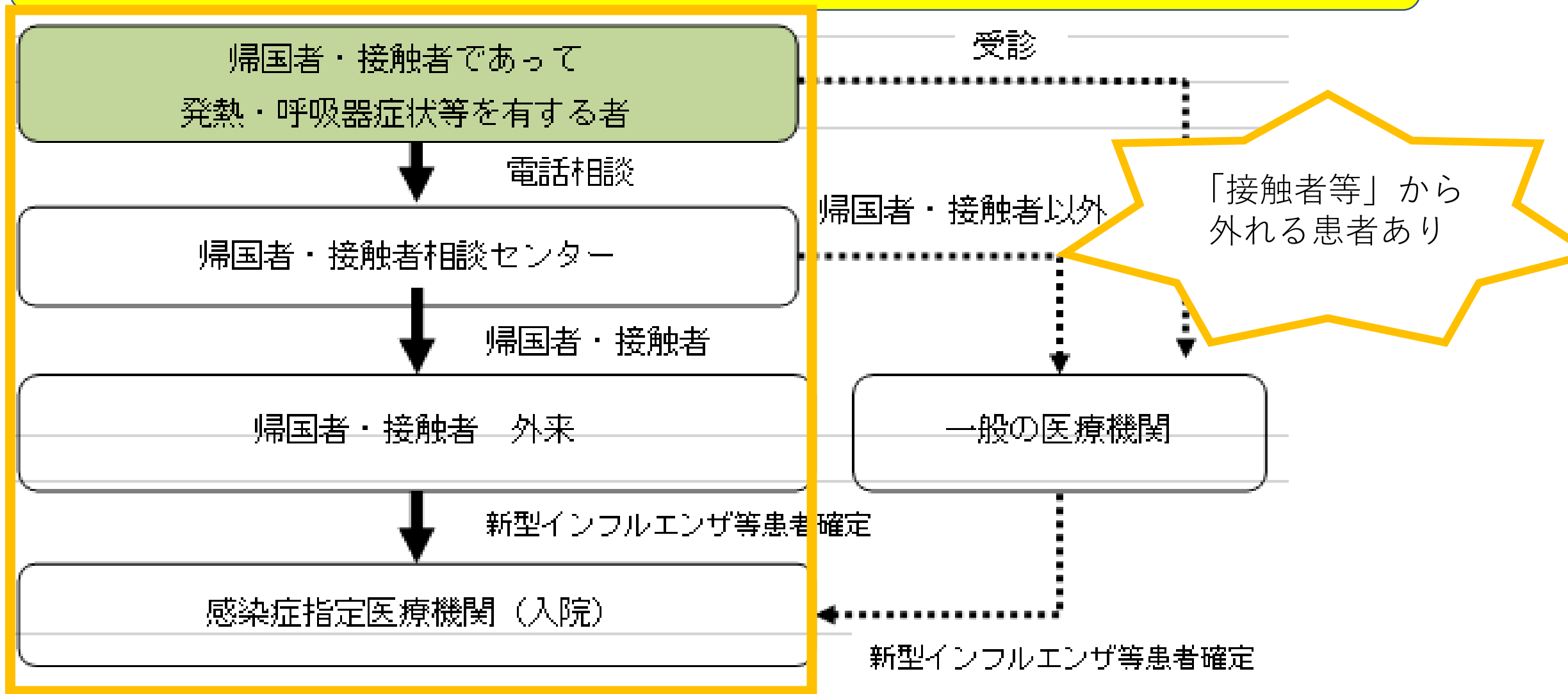
- ・ 保健所から周知される新型インフルエンザ等の症例定義をスタッフ間で情報共有する。
- ・ 標準予防策の見直し、物品の補充等。



発生段階の区分

国内発生早期

海外発生期～国内発生早期の医療体制



【和歌山市新型インフルエンザ等対策行動計画】

9月3日

訓練

動画はこちらをクリック

この動画はフィクションです。
使用している画像・名詞は
実在のものと無関係です。

PowerDirector

9月7日

訓練

動画はこちらをクリック

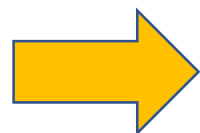
この動画はフィクションです。
使用している画像・名詞は
実在のものと無関係です。

PowerDirector

訓練 症例定義

新型インフルエンザA/H7NX 疑似症患者

- a. 症状（38度以上の発熱、急性期呼吸器症状、
入院を要する肺炎）
- b. M国への渡航歴
- c. 患者・疑い患者接触歴
- d. インフルエンザ迅速検査
（A型が陽性、B型が陰性）



$a + (b \text{ 又は } c) + d$

きいちゃんクリニック受付

マスク着用
のお願い

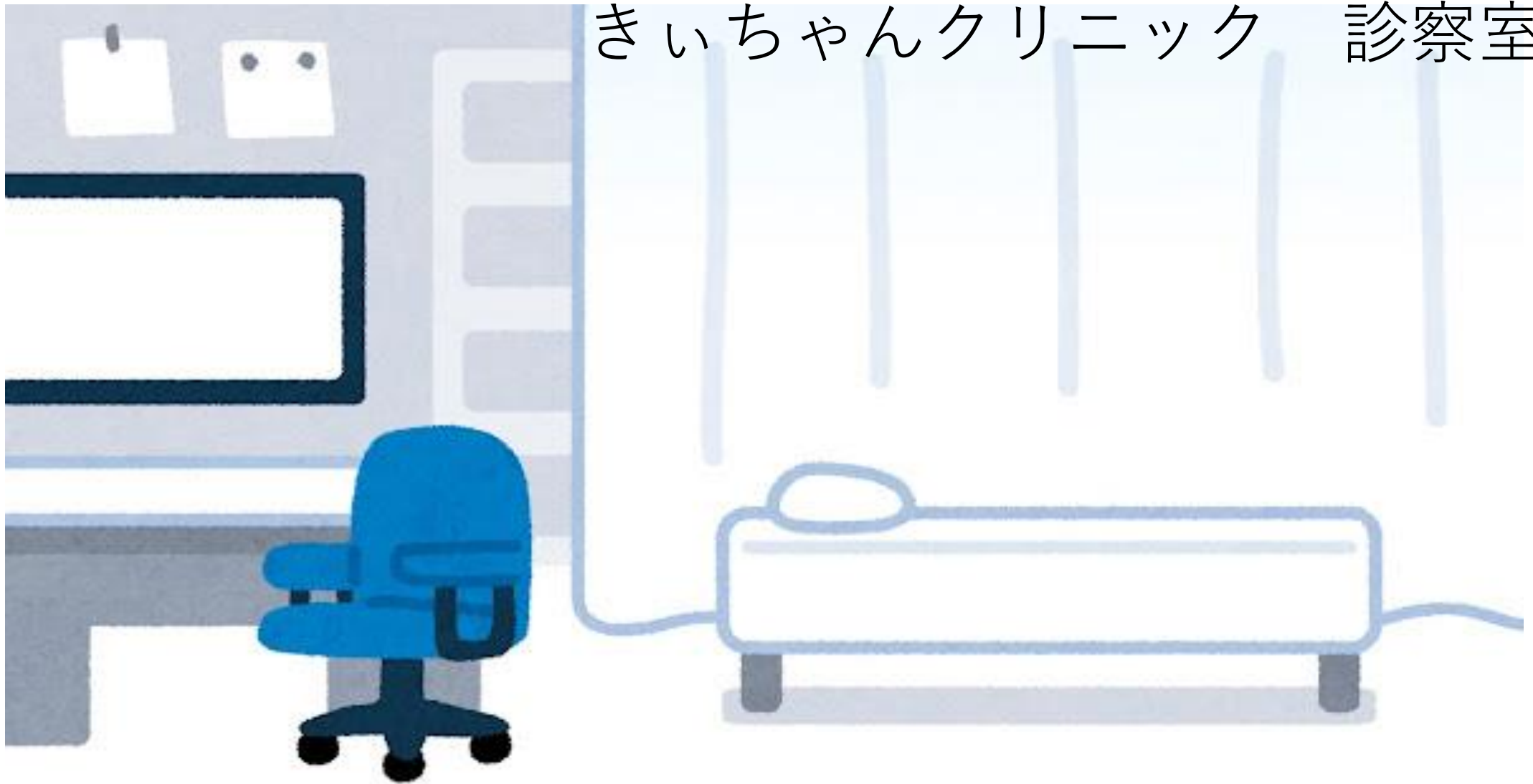
受付

会計

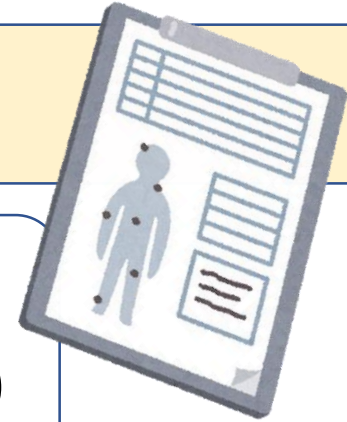
発熱者は事前連絡を
お願いします



きいちゃんクリニック 診察室



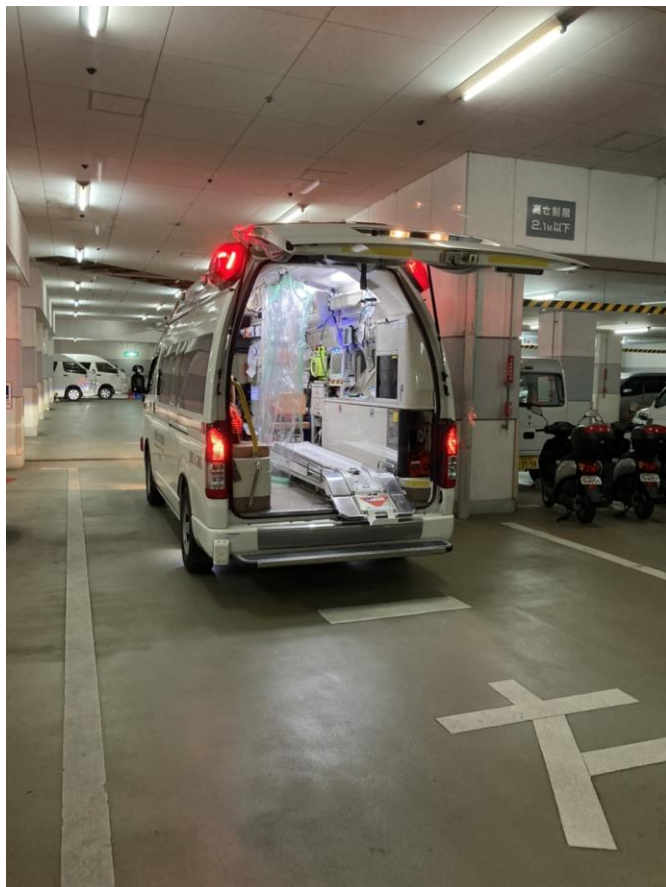
訓練 患者情報



問診票に追加
(渡航歴・旅行歴等)

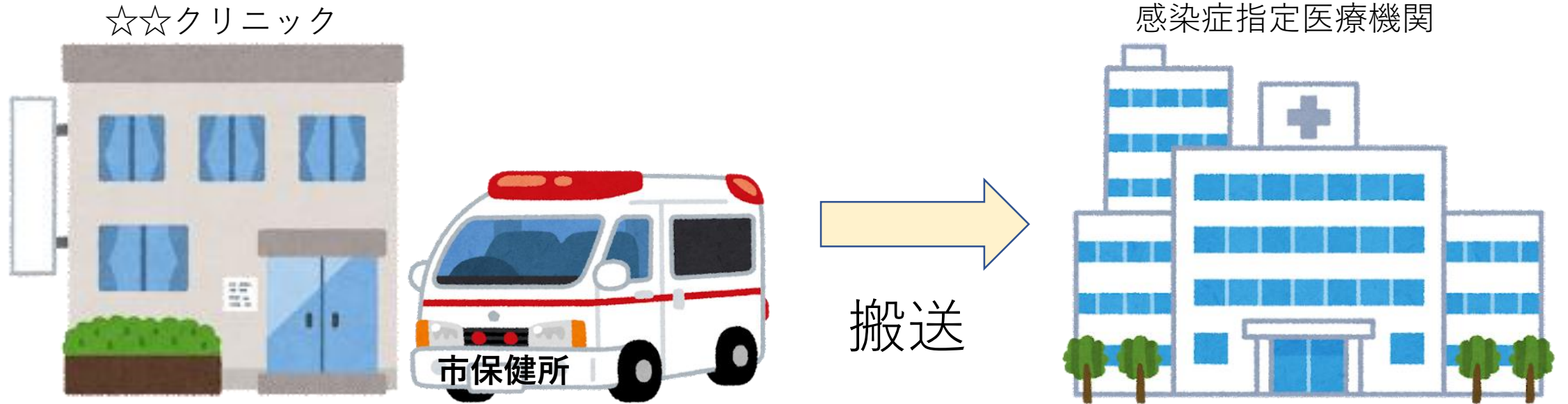
- 35歳 女性
- 海外渡航歴はなし
- 旅行歴：A県へ9/1～旅行
- 9/2サッカー観戦に参加
- 帰宅2日後から体調不良、咳、咽頭痛
- 40°Cの発熱が解熱せず症状悪化、息苦しさを出現し受診

9月1日	4日前	A県へ車で出発
9月2日	3日前	A県内で開催のサッカーを観戦
9月3日	2日前	和歌山市へ帰宅
9月4日	1日前	
9月5日	発病日	体調不良・咳・咽頭痛・夕方から悪寒
9月6日	1日後	40℃の発熱
9月7日	2日後	発熱持続、息苦しさをあり近医受診



日赤和歌山医療センターへ . .

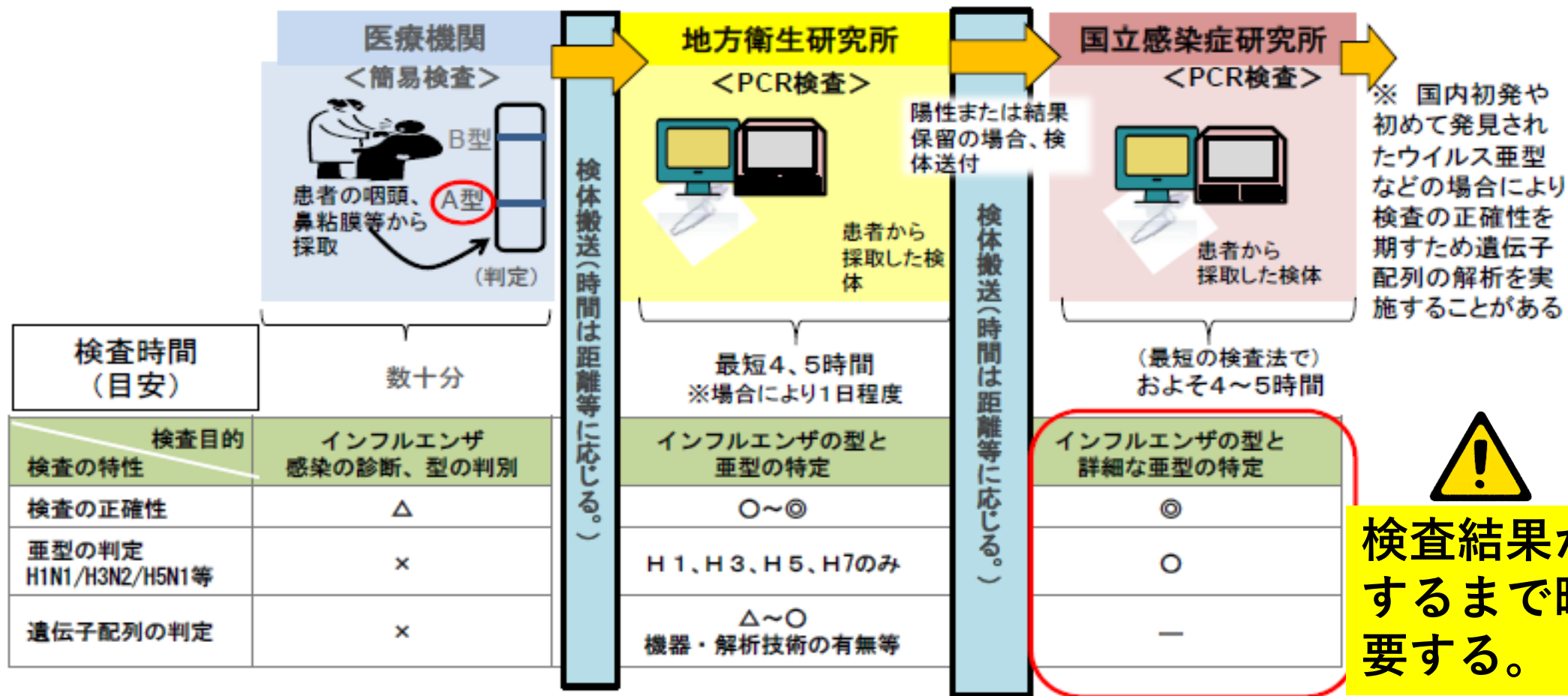
訓練 感染症指定医療機関への搬送



- 診療所からの情報
患者搬送に必要な状態（酸素や点滴有無・ADL等）
感染症指定医療機関での必要な情報（症状の経過・VS・基礎疾患等）
- 搬送までの待機場所の確保

新型インフルエンザ発生初期の検査体制

- 新型インフルエンザ等が疑われる患者が確認された場合、初期の段階では、患者の検体のウイルス遺伝子を増幅し、分析・検査するため、新型インフルエンザか否かを確定するためには一定の時間を要する。



国内発生早期 医療機関留意点

◆ 診察・情報共有

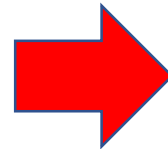
病状経過、検査結果、行動歴等保健所と情報共有

◆ 院内感染対策

標準予防策の徹底・待機場所の工夫・患者周知
鼻咽頭検査時はN95・ゴーグルの使用

◆ 接触者情報共有

疑い患者診察時状況（スタッフや待合患者含む）



市内発生期に向けた準備を

保健所・・状況に応じた情報発信・調整等

発生段階の区分

市内発生期

市内発生期 医療機関留意点

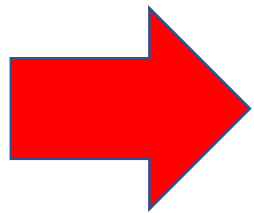
◆診療体制の構築

診療医療機関や検査体制の拡充

◆院内感染対策

標準予防策の徹底、ゾーニングの実施

鼻咽頭検査時はN95・ゴーグルの使用



一般診療への切り替えが想定される

入院治療トリアージ・軽症者の自宅療養

ご清聴ありがとうございました

